

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年3月18日

号機

6

件名

非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年3月17日、原子炉建屋1階（非管理区域）において、非常用ディーゼル発電機(A)の24時間連続運転を実施していたところ、17時15分頃に非常用ディーゼル発電機（A）の軸封部から潤滑油が漏えいしていることを確認したことから、非常用ディーゼル発電機(A)を停止するとともに、一般回線にて公設消防へ連絡しました。漏れ出た潤滑油の量は、1リットル未満と推定しており、漏えいした潤滑油の外部等への流出はなく、環境への影響はありません。

今後、潤滑油が漏えいした原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。

調査を進める中で、非常用ディーゼル発電機内部の潤滑油の漏出を抑制するために軸封部に設置されている部品（Oリング）が切れていることを確認しました。引き続き原因調査に取り組むとともに、切れたOリングについては今後、交換を実施します。

【原因】

- ① Oリングの接着面が破断した原因は、経年使用により接着剤に割れが発生・進展したものであり、背後要因としてOリング取付時の施工のバラつきが影響したものと推定。
- 軸封部カバーの隙間や合わせ面から油漏れした原因は、Oリング交換のために軸封部の手入れを行った際の施工管理に問題があり、軸封部カバーを变形させたため、カバーの隙間や合わせ面から油漏れが発生したものと推定。

【対策】

- OリングをVリングに変更するとともに、軸封部カバーを新品へ交換し24時間連続運転を実施しました。

（2023年3月23日までにお知らせ済み）

※なお、対応にあたり、複数回にわたり補修と不適合発生を繰り返したことについての対策は以下のとおり

- 当社社員が、現場において、設計上のノウハウを有する製造メーカーの指導員から指導・助言を受け、直営作業の習熟度を上げるよう体制を強化
- 当社社員が、製造メーカーが実施する作業手順を観察し、問いかける機会を設け、観察により気付いた内容を作業手順に反映
- 当社が、直営作業を実施するにあたり、作業の流れや順序を踏まえた専門的なレビューが不足していたことから、製造メーカーによる作業の流れや現品の状態、作業環境を踏まえた作業手順のレビューを依頼

【参考】6 / 7号機非常用ディーゼル発電機の24時間運転試験について (2022年9月22日公表資料より抜粋)

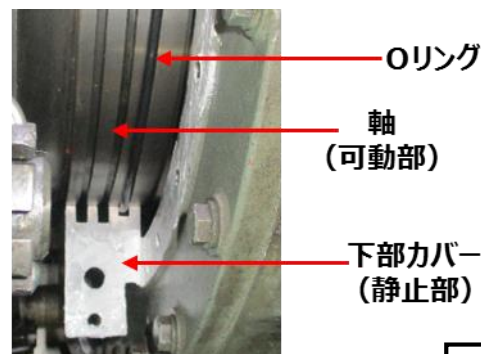
- 6号機非常用ディーゼル発電機（以下、D/G）（A）における油漏れの原因を踏まえ、6 / 7号機ともに**OリングをVリングに交換**
- 6号機D/G（A）については、これまでの原因調査において**軸封部カバーでわずかな部品の変形が確認**されていることから**新品へ交換**
- 上記対策を実施の上、**7号機全てのD/Gと6号機D/G（A）において24時間運転を実施**。そこで得られた気づきについては当該号機での対応だけでなく他号機にも反映し、万全を期していく

発生日	発生状況	推定原因
3月17日	<ul style="list-style-type: none"> 24時間運転において、軸封部から潤滑油の漏えい 調査でOリングの接着面が切れていることを確認 	Oリングの施工のばらつき、経年劣化
(Oリング交換のため、軸封部の手入れを実施)		
3月28日	<ul style="list-style-type: none"> Oリング交換後の確認テストにおいて、白いモヤのようなものと、軸封部カバーの合わせ面から潤滑油の漏えい 軸封部の可動部に金属同士が接触したような痕と、熱によるOリングの損傷を確認 	施工管理の問題
4月25日 ～27日	<ul style="list-style-type: none"> 再度Oリングを交換し確認テストを実施。軸封部カバーの合わせ面から潤滑油が漏えい 漏えい箇所にシール材で隙間を埋める処理を実施し確認テストを行うも、わずかに潤滑油が漏えい 	3月28日に発生した、設備への影響対応を継続
7月22日	<ul style="list-style-type: none"> これまでの状況を踏まえ、軸の接触防止、油漏れ防止などの各種対策を行い確認テストを実施 油漏れ防止のために設置した油飛散ガードの外への油漏れを確認 原因は軸封部カバーの隙間からの漏えい 	

➔ **OリングをVリングへ交換**

(7号機へ水平展開)

➔ **軸封部カバーを新品へ交換**



軸封部（上部カバー開放時）

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年7月14日

号機

6

件名

原子炉建屋 地下2階西側エリア（管理区域）における体調不良者（熱中症）の発生について
（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年7月12日午前10時41分頃、6号機原子炉建屋地下2階西側エリアで溶接作業の監視業務に従事していた協力企業作業員が、作業中に体調不良を訴えたことから、10時52分に救急車を要請しました。

身体の痙攣がありましたが、本人と会話はできる状態でした。

なお、身体汚染はありません。

【対応状況】

病院での診断の結果、「熱中症」と診断されました。当該作業員は、入院し点滴治療を受け症状は回復しております。

発電所関係者へ業務開始前の体調確認や、休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給を心がけるよう、あらためて注意喚起を行います。

（2023年7月14日にお知らせ済み）

②

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年7月24日

号機

1

件名

原子炉複合建屋（管理区域）における水の漏えいについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年7月21日午後11時16分頃、1号機原子炉複合建屋地下3階の蒸留水ポンプ・タンクエリアにおいて、タンクの水抜き作業を行っていた協力企業作業員が、水たまりを確認しました。その後、タンクから排水するための弁を閉止し、水の漏えいは停止しました。

漏えい量は約240Lと推計しています。

現場を調査したところ、排水配管の詰まりにより排水口から水が溢れたものと推定しております。

なお、漏えい水から放射能は検出されておらず、外部への放射能の影響はありません。

（2023年7月24日にお知らせ済み）

③【対応状況】

配管内の詰まり除去作業や流水操作を実施し、詰まりは解消しております。

詰まっていた物質を分析したところ、鉄分が確認されたことおよび色（茶色）等から細かい錆が堆積したものと推定しております。

引き続き、原因調査と再発防止策を検討してまいります。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年8月4日

号機

3

件名

油漏えいに伴う低起動変圧器の停止について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2023年8月1日、3号機屋外変圧器エリアにおいて、当社社員が巡視中に低起動変圧器(B)の下部床面に油膜を確認しました。漏えいしている油は、当該変圧器の絶縁油であり、2018年2月に油漏えいで補修した変圧器上部の点検口から漏えいしていることを確認しました。当該箇所からの漏えい量が少量であったことから油を回収し、漏えい状況を監視しながら、当該変圧器の使用を継続しておりました。その後、徐々に漏えい量が増えてきたことから、本日、当該変圧器を停止して補修することとしました。なお、漏えいしている絶縁油は適宜拭き取りを実施しており、外部への流出はなく、環境への影響もありません。

※ 低起動変圧器：プラント停止中において所内電源へ電力を供給するための設備。

(2023年8月4日にお知らせ済み)

④

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2023年8月8日

号機

6

件名

中央制御室換気空調系給気エアフィルタ破損について（区分：Ⅲ）

⑤

【事象の発生】

2023年8月7日午前11時58分頃、6号機中央制御室換気空調系の定例起動試験実施前の確認において、送風機入口に設置されている給気エアフィルタ※が破損していることを確認しました。

当該フィルタは2系列あるため、もう1系列のフィルタを使用して送風機の運転を継続しております。

今後、速やかにフィルタの交換を実施するとともに、原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。

※外気および中央制御室を循環させている空気を通すことにより、塵埃を取り除くもの。

（2023年8月8日にお知らせ済み）

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
----	---	----	--	-----	------------

不適合情報

2023年7月12日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 12件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉冷却材浄化系粉末樹脂沈降分離槽切替において、分離槽選択スイッチボタンが押下したまま戻らなくなったことを確認した。調査の結果、スイッチボタン内部部品の破損を確認した。当該スイッチボタンを交換。	2023/07/04	
2	1号機	屋外自動点滅器修理後の照明用分電盤の絶縁抵抗測定において、絶縁抵抗値が基準値を逸脱する回路があることを確認した。当該回路の電源を停止。当該事象の原因を調査し、ケーブルを交換。	2023/07/07	
3	1号機	コントロール建屋2階の廃棄物処理エリア空調和室扉の小扉枠溶接部の一部が脱落し、空気が廃棄物処理エリア空調和室内に流入していることを確認した。小扉の使用を禁止。当該溶接部を点検・修理。	2023/07/09	
4	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)排風機室の扉ドアレバーが破損し、閉ロックできないことを確認した。当該ドアレバーを修理。	2023/07/09	
5	4号機	海水熱交換器建屋北側大型搬入口扉のロックを解除できず、資材を搬入できないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/07/03	
6	4号機	原子炉建屋1階(管理区域)南西二重扉の外扉を電動で閉できないことを確認した。手動にて外扉を全閉。調査の結果、レールの段差および扉の傾きによる過負荷と推定。当該扉を修理。	2023/07/06	
7	5号機	原子炉系警報補助盤点検において、停止しているファン(6台)があることを確認した。当該ファンの電源を停止。当該ファンを交換。なお、盤内の異常な温度上昇はなく、警報機能に影響なし。	2023/06/28	
8	5号機	タービン系警報補助盤内の冷却ファン点検において、停止しているファン(4台)があることを確認した。当該ファンの電源を停止。当該ファンを交換。なお、盤内の異常な温度上昇はなく、警報機能に影響なし。	2023/06/30	
9	5号機	不活性ガス系バタフライ弁の動作確認において、原子炉格納容器供給流量計の指針が指示下限値から変動しないことを確認した。調査の結果、流量計指針の固着と推定。当該流量計を点検・修理。	2023/07/09	
10	6号機	漏電遮断器の定例点検において、動作時間が許容値を逸脱する遮断器(2台)を確認した。当該遮断器を交換。なお、当該回路は予備回路のため影響なし。	2023/07/07	
11	7号機	2023年7月7日、タービン建屋1階南東通路エリア(非管理区域)において、計器点検作業に従事していた協力企業作業員が通路の段差を跨いだ際に左足首を捻り、足首に違和感があったものの痛みがなかったことからそのまま作業を継続。夕方帰宅した際に左足首に痛みを感じたため、7月8日に病院で受診し左足関節捻挫と診断。発電所関係者に周知・注意喚起を行い再発防止を徹底。 【2023年7月10日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20230710p.pdf	2023/07/10	
12	その他	副防護本部監視室において、空調機異常の警報が発生したことを確認した。調査の結果、温度センサーの異常と推定。当該温度センサーを交換	2023/07/08	

不適合情報

2023年7月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋大物搬入口の扉を閉できないことを確認した。調査の結果、扉ヒンジのベアリングが破損して扉が傾いていたことが判明。ジャッキアップを行い扉を全閉。当該扉のヒンジを交換。	2023/07/10	
2	5号機	サービス建屋加湿器(D)の排水操作を行っても排水されないことを確認した。調査の結果、排水電磁弁の動作不良と推定。当該加湿器を停止。当該電磁弁を交換。	2023/07/07	
3	5号機	ろ過水タンクの切り替え(No. 4→No. 3)において、No. 3ろ過水タンクの入口電動弁が全開動作しなかったことを確認した。ろ過水タンクをNo. 4に切り替え。当該事象の原因を調査し修理。	2023/07/10	
4	その他	放射性廃棄物処理設備計算機システム取り替えに伴う仮設制御盤への切り替え作業において、電源基板の入カスイッチがオフになっていることを確認した。調査の結果、基板内部の回路が短絡しているものと推定。当該基板を交換。	2023/07/05	

不適合情報

2023年7月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	その他	クレーン付きトラックの車体下部に油の滴下を確認した。拭き取り実施および中和剤による処理済み。受けパン設置済み。当該車両を構外に搬出し点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2023/07/11	

不適合情報

2023年7月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)室の火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/05	
2	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋地下1階排気ダクト防火ダンパーの作動表示があることを確認した。調査の結果、ダンパーが全閉となっており、手動で開操作を行ったものの復帰できなかったことから、ダンパーのヒューズ切れによるものと判断。当該ダンパーヒューズを交換し復旧済み。	2023/07/13	

不適合情報

2023年7月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)濃縮廃液タンク室の火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/10	
2	5号機	軽油タンク(A)修理工事において、ベント配管(65A、150A)の内部に腐食を確認した。当該配管を修理。	2023/07/12	
3	5号機	軽油タンク(B)修理工事において、ベント配管(65A、150A)の内部に腐食を確認した。当該配管を修理。	2023/07/12	

不適合情報

2023年7月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)西側エリアで溶接作業の監視業務に従事していた協力企業作業員が、作業中に体調不良を訴えたことから救急車を要請し病院へ搬送した。診察の結果、熱中症と診断され入院・加療。作業開始前および作業中のこまめな体調確認や休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給の注意喚起を実施。 【2023年7月14日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023071401p.pdf	2023/07/12	-

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南側通路および南東コーナーの非放射性ドレン移送系配管に微少な孔が発生し、水の滴下および水溜まり(約240cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/07/14	
2	1号機	排気筒モニタ建屋のトリチウム回収装置(B系)に異常を示す警報の発生を確認した。B系装置を停止。調査の結果、B系の単独運転では異常がないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/07/17	
3	3号機	原子炉建屋への資材搬入作業において、大物搬入口扉が開放できないことを確認した。調査の結果、扉に錆による膨れが発生し、固着していたことが原因と推定。錆を除去し開閉できることを確認済み。当該扉を修理。	2023/07/13	
4	その他	大湊側補助ボイラー(4B)に、サンプリング装置異常の警報の発生を確認した。調査の結果、缶水自動減圧機構弁が全閉していることを確認した。リセット操作を行い缶水自動減圧機構弁を全開とし流量制御が回復したものの、再度同事象が発生したことからストレーナーおよび流量計の詰まりと推定。当該ストレーナーおよび流量計を清掃。	2023/07/13	
5	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 5およびNo. 13排水路の大腸菌群が基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、当該排水路上流部(浄化槽出口付近)の測定では基準値を満足しており、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2023/07/14	

不適合情報

2023年7月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室において、タービン系伝送中継器(B)に通信異常警報が発生/復帰し、その後タービン系多重伝送盤(2箇所)に故障警報が頻発していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2023/07/18	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)の試運転において、軸受オイルシール押さえ部に油の滴下を確認した。発電機(A)を停止。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該事象の原因を調査し修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態にあるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2023/07/12	
3	4号機	主変圧器地下タンクの水位が、高い水位にもかかわらず警報が発報せず、排水ポンプも自動起動しないことを確認した。調査の結果、排水ポンプの水位検出スイッチの動作不良と推定。当該水位検出スイッチを交換。なお、修理完了までは手動運転にて排水を実施。	2023/07/14	
4	4号機	タービン補機冷却海水系熱交換器(B)の渦流探傷検査において、減肉率の判定基準を超える伝熱管(5本)を確認した。当該伝熱管を閉止。なお、伝熱管の閉止本数は管理値(250本)以下であり、熱交換機能に影響なし。	2023/07/13	
5	5号機	原子炉補機冷却系(A)配管室の所内用空気圧縮系配管に腐食を確認した。当該配管を点検・修理。	2023/05/26	
6	6号機	廃棄物処理設備制御室において、伝送装置故障の警報が発生し継続していることを確認した。調査の結果、信号取合盤内の電源ユニットが劣化し、出力電圧が低下していることによるものと推定。当該電源ユニットを交換。	2023/07/13	
7	その他	水処理建屋内の配管(4箇所、うち2箇所は休止・廃止設備配管)に腐食を確認した。当該配管を点検・修理および撤去。	2023/07/11	
8	その他	大湊側補助ボイラー建屋の排風機(No. 3)のシャッター(2台のうち1台)が、運転中にもかかわらず閉じていることを確認した。調査の結果、シャッター固着による動作不良と推定。No. 3排風機の運転を停止。当該シャッターを点検・修理。	2023/07/15	

不適合情報

2023年7月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側補助建屋換気空調制御盤の異常を示す警報が発生し、制御盤の温度調節計等の計器画面が消灯したことを確認した。調査の結果、温度調節計の異常と推定。当該事象の原因を調査し修理。	2023/07/15	
2	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプ(A)軸封装置排水配管の継目に、水の滴下を確認した。ポンプ(A)を停止。漏えい箇所を特定し修理。	2023/07/15	
3	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)点検後の復旧において、清水系統に水張りを行ったところ、補給水弁が全閉しているにもかかわらず清水膨張タンクの水位が上昇していることを確認した。調査の結果、補給水弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態にあるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2023/07/18	
4	2号機	原子炉建屋付属棟1階(管理区域)北西コーナーの所内蒸気戻り系ストレートドレン弁に、シートパスを確認した。当該ドレン弁を修理。	2023/07/14	
5	3号機	取水口除塵装置用門型クレーンの走行点検において、走行用ケーブルリールの過負荷により過電流継電器が動作し、停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2023/07/11	
6	3号機	中央制御室の防災監視盤に、タービン建屋地下3階(管理区域)油清浄機室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/16	
7	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋2階(非管理区域)の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認したところ、中継器盤上部から結露水が滴下しており、盤内の中継器が被水したことにより誤動作したものと判断。結露水を拭き取り実施。当該中継器を交換し復旧済み。	2023/07/17	
8	6号機	中央制御室において、廃棄物処理設備制御監視用画面が表示されないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、廃棄物処理設備制御室の監視用画面に問題はなく、監視に影響なし。	2023/07/18	
9	6号機	タービン建屋1階(非管理区域)循環水ポンプ点検エリア東側壁面の仮設足場上を移動していた協力企業作業員が、水銀灯照明設備に接触し、水銀灯のブラケットを破損させたことを確認した。水銀灯の電源を停止。当該水銀灯を修理。	2023/07/18	
10	7号機	原子炉格納容器パージ用入口隔離弁を全閉できないことを確認した。調査の結果、弁の固着と推定。当該弁を交換。なお、2023年5月の点検で全閉できたことを確認済み。	2023/07/10	
11	7号機	主発電機励磁装置の絶縁抵抗測定において、主回路の測定値が管理値を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査。	2023/07/18	
12	その他	大湊側周辺監視区域において、釣り人が周辺監視区域境界柵のロープ破損部から敷地内に立ち入ったことを確認した。ただちに現場へ向かい敷地外への退去を要請。当該境界柵の破損部を修理および注意喚起看板を設置し復旧済み。	2023/06/27	
13	その他	安全対策工事において、工所用仮設エレベーターが目的階で停止したものの扉ロックが解除せず、ロック装置ボックスから発煙したことを確認した。当該エレベーターの使用を禁止。当該エレベーターを確認し、発煙による炎の発生や焦げ跡がないことから、火災でない判断。当該事象の原因を調査。なお、当該エレベーター以外の工所用仮設エレベーターを点検し、異常のないことを確認済み。	2023/07/20	

不適合情報

2023年7月26日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高電導度廃液系蒸留水ポンプ・タンク室(管理区域)において、蒸留水タンク(A)から水抜き中の蒸留水が、機器排水口から流出し室内に漏えい(約240リットル、汚染なし)していることを確認した。ドレン弁を閉止。拭き取り実施済み。調査の結果、排水口接続配管の詰まりと推定。当該事象の原因を調査し配管を清掃。 【2023年7月24日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/20230724p.pdf	2023/07/21	
2	3号機	タービン建屋南側母線シャフト室において、壁面から水の滲みおよび床面に水溜まり(約1リットル)を確認した。当該箇所を調査し修理。	2023/07/20	
3	6号機	コントロール建屋1階(非管理区域)下部中央制御室での壁面穴開け作業において、埋設電線管および火報ケーブルを損傷させ、警報を発生させたことを確認した。仮設ケーブルを敷設し仮復旧済み。当該事象の原因を調査し、電線管およびケーブルを修理。	2023/07/20	
4	その他	自衛消防隊用空気呼吸器用ポンベの定期点検(3年ごと)が行われておらず、ポンベに空気を再充填できないことを確認した。柏崎消防に報告し法令の抵触および空気ポンベ再充填について問題ないことを確認済み。点検完了まで空気ポンベに空気を再充填しないよう識別表示を行い点検を実施。	2023/07/20	

不適合情報

2023年7月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	作業用電源箱分電盤の漏電遮断器が作動していることを確認した。調査の結果、回路の絶縁抵抗測定値に問題はなかったため遮断器を復旧したところ、再度作動したことから遮断器の不良と推定。当該回路の電源を停止し遮断器を交換。	2023/07/25	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)自動空気だめの圧力が低下していることを確認した。調査の結果、機付逆止弁および吐出配管逆止弁のシートバスと推定。当該逆止弁を点検・修理。なお、空気の漏えいは微量で、空気圧縮機で圧力確保が可能なため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2023/07/23	
3	7号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(C)後部水室のドレン弁を開操作しても、排水されないことを確認した。当該ドレン弁および排水配管を点検・清掃。	2023/07/24	
4	その他	防護本部において、当社社員が防護区域内で使用する業務用パソコンを持ち込もうとしたところ、警備員に制止されていたことを確認した。調査の結果、防護区域内へパソコンを持ち込むことに問題はなかったものの、持ち込みパソコンの識別ルールについて警備員が誤った認識で判断していたものと判明。持ち込みルールを再確認し周知・徹底。	2023/06/30	

不適合情報

2023年7月28日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉補機冷却B系の系統点検後、サージタンク(B)の液位低下を確認した。調査の結果、B系ポンプ入口配管ドレン弁、B系熱交換器出口配管ドレン弁、熱交換器(E)冷却水出口配管ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2023/07/24	
2	その他	荒浜側補助ボイラー(5A)給水タンク(A)(B)の温度が高めに推移し、スチームドレン処理系排水槽および周囲の温度上昇、排水槽から少量の湯気が発生していることを確認した。調査の結果、ボイラー主蒸気管(A)凝縮水排水装置の動作不良と推定。当該排水装置を点検・修理。	2023/07/20	

不適合情報

2023年7月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	前置非常用ガス処理装置(A)後置高性能粒子フィルタの差圧が、指示下限を超えていることを確認した。調査の結果、指示計指針の固着またはズレ、均圧配管の閉塞のいずれかと推定。当該指示計を点検・修理。なお、風量計・他の差圧計にて監視可能なためA系の機能に影響なし。	2023/07/24	
2	1号機	後置非常用ガス処理装置(B)高性能粒子フィルタの差圧が、指示下限を超えていることを確認した。調査の結果、指示計指針の固着またはズレ、均圧配管の閉塞のいずれかと推定。当該指示計を点検・修理。なお、風量計・他の差圧計にて監視可能なためB系の機能に影響なし。	2023/07/24	
3	1号機	開閉所設備点検において、高起動変圧器保護装置動作確認のため電源投入したところ異常の発生を確認した。調査の結果、保護装置(1系/後備)(2系)の基板不良と推定。当該基板を交換。	2023/07/26	
4	2号機	放射性廃棄物処理設備分析計点検において、高電導度廃液系収集タンク(A)水素イオン濃度計の校正時に指示値が上限を超えたことを確認した。調査の結果、検出電極の異常と推定。当該電極を交換。	2023/07/24	
5	2号機	中央制御室の防災監視盤に、雑固体廃棄物焼却設備建屋地下1階(管理区域)～洗濯設備建屋連絡通路の感知器異常の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認したところ炎や煙はなく、感知器の動作ランプが消灯していたことを確認。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/25	
6	6号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉区域・タービン区域送風機室の火報の発報を確認した。ただちに現場を確認したところ炎や煙はなく、感知器の不具合による誤動作と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/20	
7	7号機	コントロール建屋1階計算機静止型無停電電源装置室前階段室の扉ゴムパッキンが脱落していることを確認した。当該ゴムパッキンを交換。	2023/07/25	
8	その他	荒浜側高台ヤードでのブルドーザ(C号車)点検において、車両下部に油の滴下(約20cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。漏えい箇所を調査し修理。なお、構外(港湾)に流出のないことを確認済み。	2023/07/26	

不適合情報

2023年8月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階(管理区域)北東通路の非放射性スチームドレン移送系配管に微小な孔が発生し、水溜まり(約30リットル、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/07/25	
2	5号機	タービン建屋地下2階(管理区域)床下トレンチ内の雑用水系配管に微小な孔が発生し、水溜まり(約12リットル、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を修理。	2023/07/27	
3	5号機	タービン補機冷却海水系ストレナー(A)差圧計計器テスト弁の配管フランジ部に、微量な水の滲みを確認した。受けパン設置済み。当該フランジ部を点検・修理。	2023/07/28	
4	6号機	高圧炉心注水系注入隔離弁(B)の弁開度が、中央制御室と現場で相違していることを確認した。調査の結果、隔離弁の動作に異音や異臭はなく、動作時間も異常がないことから開度計の指示ずれと推定。当該開度計を点検・修理。	2023/07/26	
5	6号機	放射性廃棄物処理設備廃スラッジ系の液位記録計に動作不良を確認した。調査の結果、リボンカセット移動用張系の切断を確認。当該張系を交換。	2023/07/28	
6	その他	核物質防護設備荒天時対応訓練において、周辺防護区域内への携帯電話持込許可証を紛失したことを確認した。移動経路を捜索したものの発見できず、持込許可証の取付方法を遵守していなかったものと推定。持込許可証の扱いについて再周知。なお、持込許可証の有効期限が訓練当日限りであったため、紛失による影響なし。	2023/07/27	

不適合情報

2023年8月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	残留熱除去系ポンプ(B)振動記録計のモーター上部振動値が、運転中にもかかわらず指示値が上昇しないことを確認した。当該振動記録計および検出器を点検・修理。なお、運転状況および超音波測定結果に異常はなく、ポンプ(B)の運転に影響なし。	2023/07/28	
2	2号機	原子炉補機冷却海水系ストレナー(A)の差圧が、指示下限を超えていることを確認した。調査の結果、指示計指針のズレと推定。当該指示計を点検・修理。	2023/07/23	
3	6号機	原子炉格納容器圧力伝送器交換後の試験において、圧力(狭帯域)指示計の精度が管理値を逸脱していることを確認した。当該指示計を校正。なお、運転停止中のためプラントへの影響なし。	2023/07/03	
4	その他	直流給電車(6号車)点検後に蓄電池充電を行ったところ、充電されないことを確認した。調査の結果、充電用ケーブルの断線と推定。当該充電ケーブルを点検・修理。	2023/07/21	
5	その他	大湊側補助ボイラー建屋1階(非管理区域)の非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ吐出配管に微小な孔が発生し水溜まり(約5cc)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/07/30	

不適合情報

2023年8月3日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	防護本部出入管理所内倉庫の照明灯が、点灯後すぐに消灯することを確認した。当該照明灯を修理。	2023/07/25	
2	2号機	中央制御室において、交流120V計測用主母線盤の受電切替を行ったところ、復水ろ過装置/復水脱塩装置制御盤の異常を示す警報の発生、および従前から継続していた警報が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査。	2023/07/26	
3	2号機	原子炉建屋付属棟地下5階(管理区域)のスチームドレン処理系収集ポンプ(A)(B)エリアのタイライン配管に微小な孔が発生し、水溜まり(約5cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/07/30	
4	2号機	海水熱交換器建屋2階北東階段通路(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/07/31	
5	6号機	放射性廃棄物処理設備電送プロトコル変換装置(1系)に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、ファン電源ユニットの故障によるものと判明。当該ファン電源ユニットを予備品と交換。なお、2系に問題はなく設備の運転に影響なし。	2023/07/31	

不適合情報

2023年8月7日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	中央制御室において、復水ろ過装置／復水脱塩装置制御盤に異常を示す警報が発生し、継続していることを確認した。調査の結果、現場の弁状況に異常はなく、弁制御系の不具合によるものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2023/07/26	
2	5号機	タービン建屋地下1階(管理区域)油受タンク室二酸化炭素消火設備点検のガス放出試験において、給気ダンパー(1台)が動作しなかったことを確認した。ダンパー軸に注油し応急処置を実施。当該ダンパーを点検・修理。	2023/07/28	
3	5号機	大湊側補助ボイラー非放射性スチームドレン排水槽への移送系屋外配管に、保温材の隙間から水滴が滴下していることを確認した。調査の結果、配管に微小な孔が発生しているものと推定。孔の発生場所を調査し、止水カップリングで応急処置を実施。当該配管を交換。	2023/08/01	
4	その他	社内監査において設計件名リストを確認したところ、活動スケジュールの再設定が不適切(複数件)なものおよび活動実績日の誤記(1件)を確認した。設計活動の進捗について、最新状態に管理できる実効性のある対策を検討し実施。	2023/08/02	
5	その他	安全対策工事で使用しているクローラークレーンに、作動油の漏えいを確認した。吸着マットで漏えい油を回収および中和剤を散布し処理済み。漏えい箇所の破損部品を予備品と交換し復旧済み。なお、構外(港湾)に油の流出がないことを確認済み。	2023/08/01	
6	その他	水処理設備空気圧縮機の運転切替(A→B)において、空気圧縮機(B)後部冷却器回収水の流量指示値が上昇せず、空気圧縮機(B)が起動しないことを確認した。流量計の指示不良または配管ストレーナーの詰まりによる流量低下と推定。当該流量計の点検および配管ストレーナーを点検・清掃。	2023/08/01	
7	その他	体育館解体の準備作業において、第一種特定製品に該当する冷水うがい器が発見され、フロン排出抑制法に基づく簡易点検が行われていなかったことを確認した。調査の結果、社内の体制変更時に適切に引き継ぎが行われておらず、設置場所が資材仮置場所となっていたことから、発見されなかったものと推定。長岡地域振興局に報告。当該冷水うがい器を点検し廃棄。	2023/08/01	

不適合情報

2023年8月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	3号機	低起動変圧器(B)下部に、油膜(約0.3リットル)が点在していることを確認した。拭き取り実施および中和剤を散布。調査の結果、2018年に変圧器上部点検口の油漏れを補修したシール材から油が滲み出ていることが判明。油漏れ量の増加により変圧器を停止。しみ箇所へのシール材塗布および流出防止堰設置の応急処置を実施済み。当該箇所の補修方法を検討し修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。 【2023年8月4日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023080401p.pdf	2023/08/01	G II

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋最上階(管理区域)北西側に水溜まり(約30cc、2箇所、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。調査の結果、屋上に設置しているトップベント外蓋に結露が発生し、床面のひび割れ箇所から滴下したものと推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/07/27	
2	1号機	ろ過水移送ポンプ(C)軸封部(グラウンドパッキン型)からの封水漏れ量が少ないことを確認した。調査の結果、軸封部が過熱していたことから運転を停止。当該軸封部を点検・修理。	2023/08/03	
3	2号機	高電導度廃液系収集タンク(C)の中和処理後に水素イオン濃度を確認したところ、濃度計(B)が低い値を指示していることを確認した。濃度計(B)を使用禁止。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/02	
4	2号機	原子炉建屋付属棟管理区域の南西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2023/08/02	
5	3号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟地下2階(管理区域)放射性廃棄物処理設備区域フィルタ室の感知器異常の警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認したところ、炎や煙がなかったことから感知器の誤動作によるものと推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/27	
6	6号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンク(A)サンプル採取弁にシートパスを確認した。当該採取弁を点検・修理。	2023/08/03	
7	6号機	発電機励磁装置異常の警報が発生し、自動電圧調整器が1系から2系に切り替わったことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/08/04	
8	その他	物揚場の三脚デリッククレーンの階段手摺り、運転室、ケーブルトレイ、ケーブル受けローラーに、腐食を確認した。当該箇所を点検・修理。	2023/08/02	
9	その他	代替熱交換器運搬用トラックの下部に、微量な油の滴下を確認した。拭き取り実施および受けパン設置済み。漏れ箇所を調査し点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2023/08/05	
10	その他	泡原液搬送車(B)の給液口に、微量な泡消火薬剤の漏れを確認した。液漏れ回収ビニール袋を取り付け応急処置済み。当該給液口を点検・修理。	2023/08/06	

核物質防護に関する不適合情報

2023年7月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	非常用発電機用の軽油タンクを格納する設備の屋根部分の腐食を確認したことから、当該腐食箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、軽油タンク本体の破損はないこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2022/12/17	
2	侵入検知器の付属機器が破損していることを確認したことから、当該機器を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入検知機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡もなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2022/12/24	
3	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返し、その後自然復旧したことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の事象と判断した。	2023/2/18	
4	正門において、警備員の連携ミスにより、車両を点検未実施の状態のまま入域レーンへ誘導した。 なお、入域前に入域レーンの別の警備員が点検未実施であることに気づいたことから、入域には至らなかった。 正門を担当する警備員に対して、手順の再周知を行った。	2023/4/18	

核物質防護に関する不適合情報

2023年7月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/6/26	
2	侵入検知器の点検において、付属機能が正常に動作しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2023/6/27	

核物質防護に関する不適合情報

2023年7月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/5/19	
2		2023/7/1	

核物質防護に関する不適合情報

2023年8月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、侵入検知器近傍の作業が原因であったことから、作業位置を調整し、正常な状態に復旧した。	2023/2/19	
2	視察者の対応中に、規定されているエスコートの人員が一時的に不足する事案が発生した。 調査の結果、エスコート者の役割への理解不足を確認したことから、エスコート者へ教育を実施し、関係者へ周知した。	2023/5/26	
3	侵入検知器が、一時的に正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2023/7/7	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年8月)

2023年8月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (7月末現在)

7月	0.0%
2023年度累計	0.0%
運転開始後累計	39.8%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (7月末現在)

7月	0
2023年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (7月末現在)

当月発生本数	30
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,499
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2023年度第1四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (8月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	825	2,273	56%
	刈羽村	69	213	5%
	その他	148	981	20%
	小計	1,042	3,467	81%
県外		115	947	19%
合計		1,157	4,414	-
		5,571 ※2		100%
協力企業社数(社)		697		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
 ※2 参考: 8月1日の構内入構者数4,501人

⑦ 来客情報(人) (7月末現在)

	7月	年度累計
地元	1,015	3,491
県内	556	1,964
県外	560	2,249
国外	29	81
合計	2,160	7,785

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
8月11日~14日	お盆イベント(サービスホール)
8月24日	定例所長会見(予定)
9月14日	定例記者説明会(予定)
9月16日、17日	映画鑑賞会(刈羽村生涯学習センター「ラピカ」文化ホール)

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)